

医学部専門予備校 クエスト 解答速報

東京医科大学 英語

試験日 2月4日 (水)



【講評】

例年通り。75%は欲しい。全ての大問の中で、整序の 2 が一番難しいと思われる。ここで完答するのは難しい。長文読解の大問については、英文の難易度は全く高くないが、設問が多いのでついうっかりのミスをしてしまうことが予想される。ただ、誰にでもミスはあることを忘れずに。完璧でなくても合格はできる。少しのミスは気にせずに、残りの受験校でも頑張ってもらいたい。個人的には、計算が求められる 30.の ⑪ が、一番心がざわついた。

1

- a.③ イディオムとして学ぶ expose A to B の用法から予想する
- b.③
- c.④ in appearance and character の in が観点を示していることを根拠とする
- d.① family background 「家庭環境」
- e.②
- f.④ over 飲食物 「飲食物を口にしながら」
- g.④
- h.① イディオムとして学ぶ credit A with B 「A に B の功績があると考える」から予想する

2

- a. ⑤① (③⑤⑥①④-②) allow O to V
- b. ②① (⑤-③-②⑥④①) regarding O, concerning O「O に関する」
- c. ①③ (⑥⑤①②③④) with OC。イディオムで学ぶ go on a strike 「ストライキをする」から推測
- d. ②③ (②⑥④①③⑤) 時代や場所 saw イベント「時代や場所でそのイベントが起きた」
- e. ①④ (①③④⑤⑥②) as many people (as ~) 「(～と) 同じだけの人数の人々が」が主語に置かれている。比較相手の as~が省略され、数量形容詞 many の修飾先にあたる people も省略されている

3

a.

19. ② 直前の「女性引きこもり」という記述から、女性が引きこもり全体の半分を占めているという文脈を読み取る。

【S は O から成る】

- comprise O
- consist of O
- be comprised of O
- be composed of O
- be made up of O

20. ①

21. ① ②の選択肢を owe を見間違えないこと

22. ① amid O 「(前) ~の最中で」

23. ②

b.

24. ④ in one's (daily) life 「(日常) 生活の中で」

25. ⑥ S turn out (to be) C = S prove (to be) C 「S が C だと判明する」

c.

26. ④

27. ② stem from O 「O から生じる」は stem 「茎」から推測できる

28. ④

29. ② attribute A to B 「A は B のおかげ (せい) だと思う」は必須知識。solely, only, exclusively といった限定度の高い表現を含む
選択肢は明らかに怪しい

4

a.

30.④⑦⑪⑫ ④は 6, ⑦は 15 (12 to 20 years before the diagnosis は, 差分 before 始点「始点から差分前」となっている), ⑫は 11。⑪は 7 から解く。1976 年, 1986 年, 1989 年の中で, 一番新しい実験である 1989 年に, 一番若い年齢である 25 歳で参加したの年齢を計算すると, $2026-1989=37$, これを 25 歳に足すと 62 歳になる。英語講師に計算をさせないで欲しい。解答を作る上で一番不安を覚えた問題だ。

b.

31.① substantial「かなりの(量の)」。consistent「一貫した」もこれを機にしっかりと覚えること

32.②

33.②

34.④

35.①

36.③

37.③

c.

38.②

39.②

40.②

41.②

42.④